

経営比較分析表（令和2年度決算）

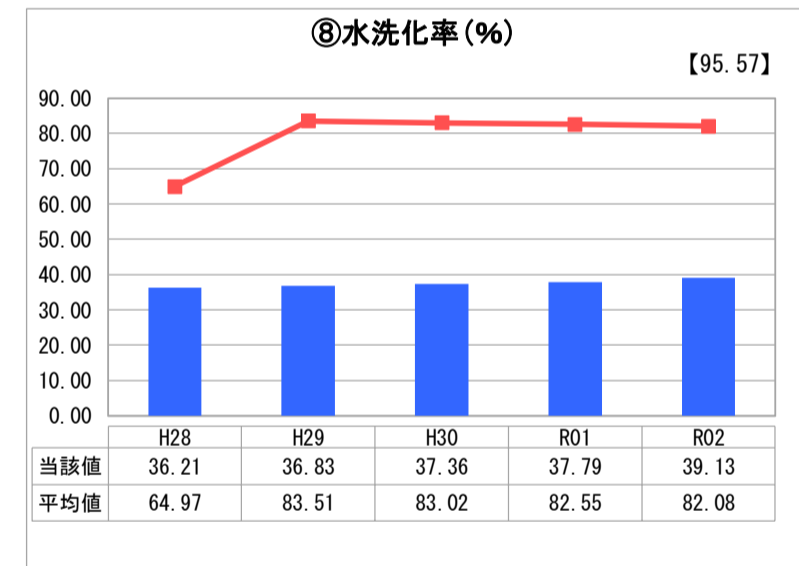
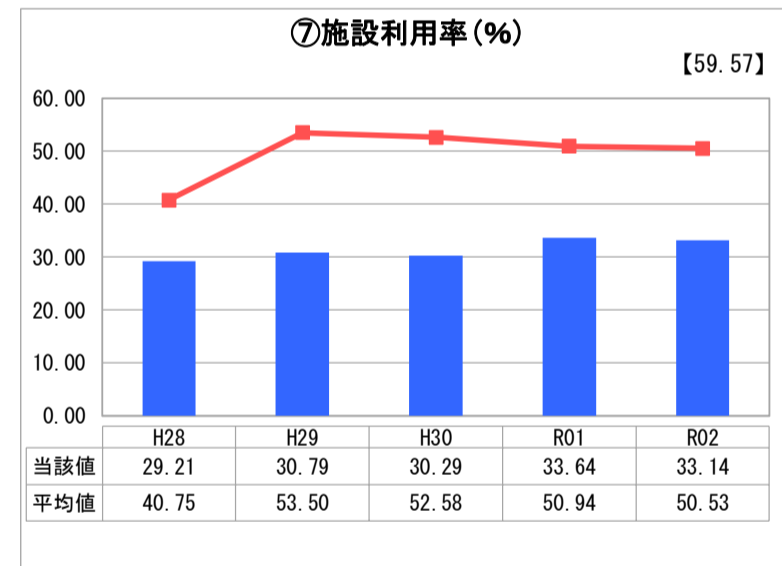
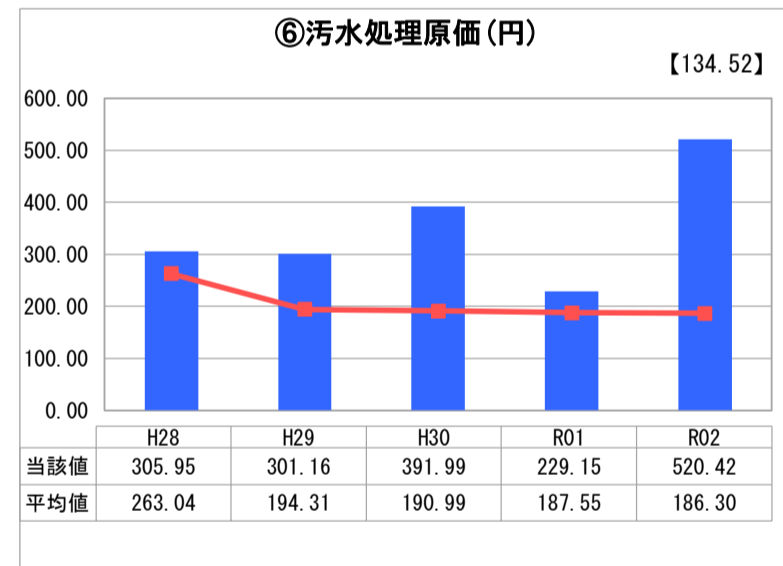
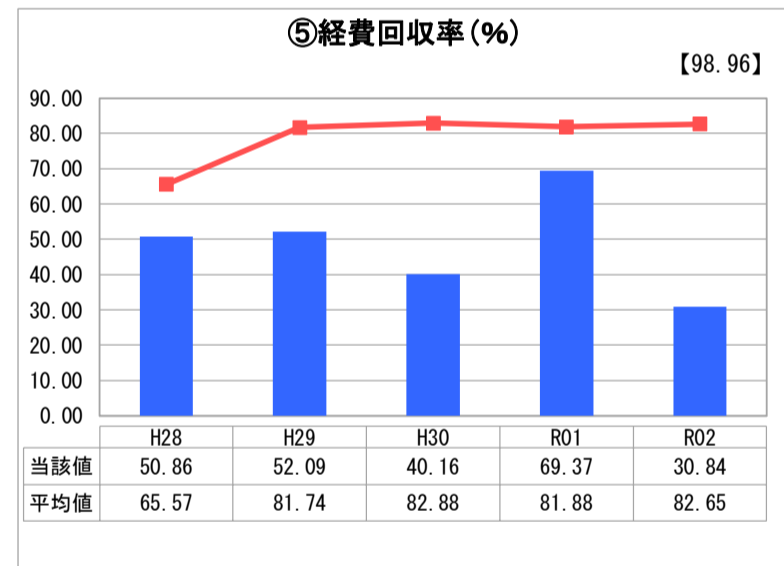
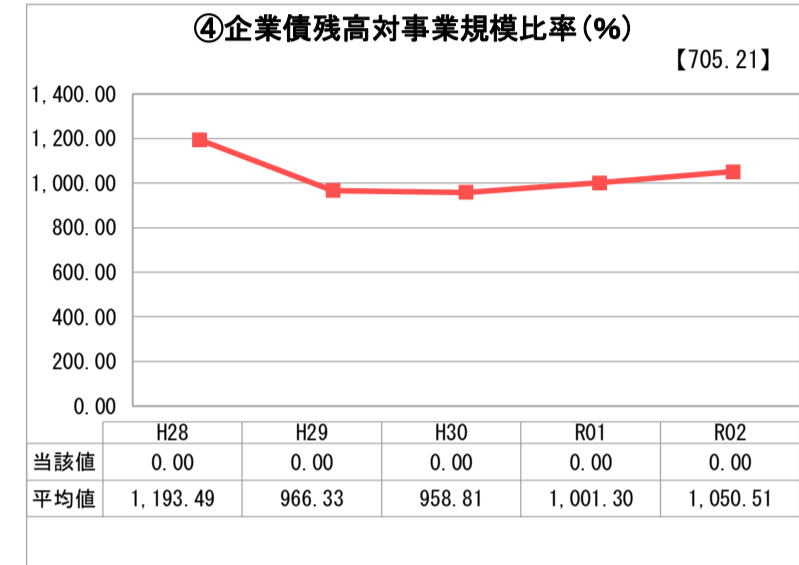
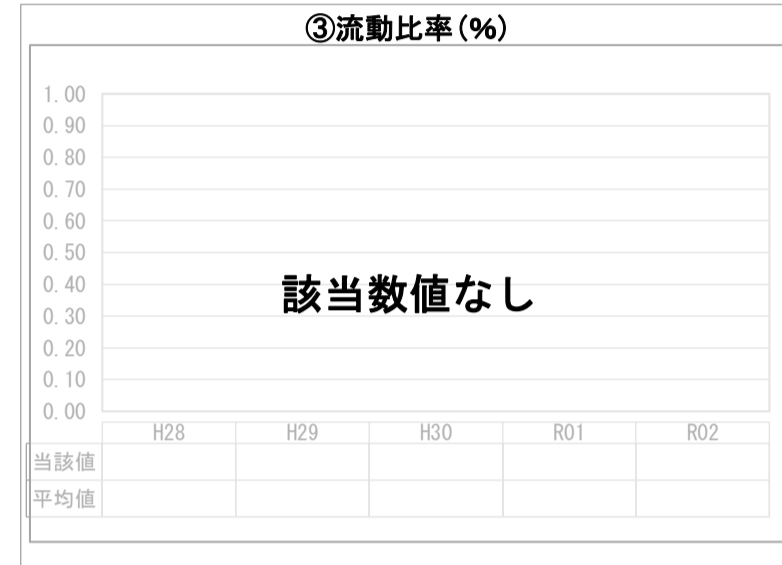
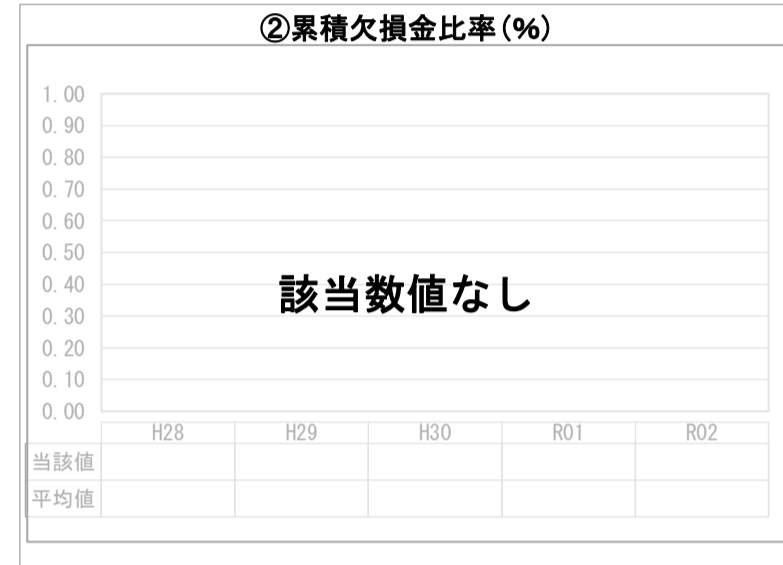
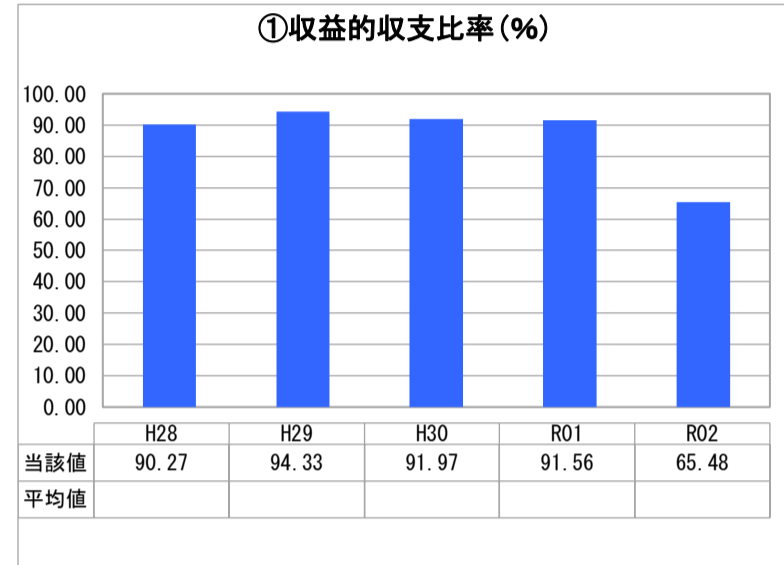
栃木県 那須烏山市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	12.53	84.26	2,805

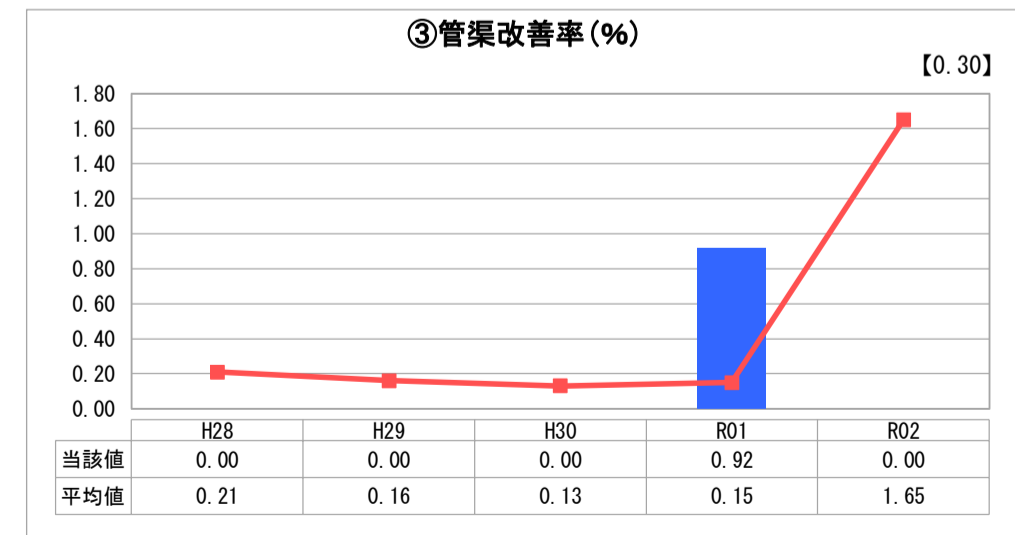
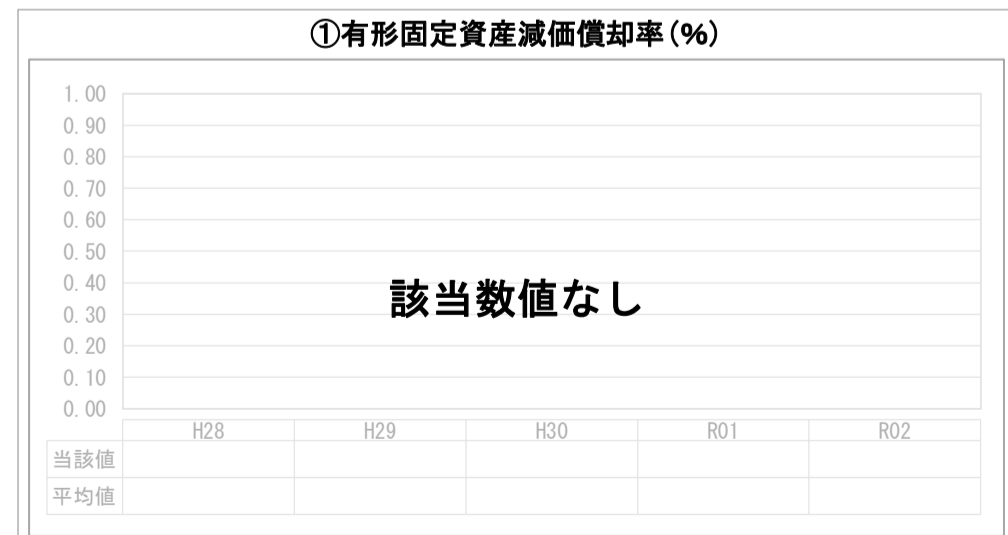
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
25,567	174.35	146.64
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,184	1.21	2,631.40

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経費回収率と汚水処理原価については類似団体と比較すると、いまだ改善しなくてはならない状態である。また、供用開始区域内において下水道の接続が進まず、水洗化率が低い状態となっているため、一般会計繰入金に頼らざるを得ない状況となっている。健全で持続的な事業経営を実現するためには、令和5年度からの地方公営企業法の適用に向けて移行業務に着手している。

2. 老朽化の状況について

管渠整備計画に基づいた新設の管渠工事は令和元年度までで終了した。平成15年3月31日の供用開始のため、耐用年数内ではあるが、将来的には施設更新等の高額な工事が予想されるため、令和3年度よりストックマネジメント計画を策定し長寿命化対策等を行う。

全体総括

水洗化率向上にむけた取り組みを継続的に行い、さらなる経営健全化に向けた対策を検討していく必要がある。将来的に予想される、施設及び管渠の改善更新等については計画性をもち対応していく必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。